

報道関係各位

2026年2月13日

株式会社NEW VENTURES

未来共創型M&A「未来承継事業(Co-Futuring)」を提供開始  
後継者不在の“もったいない廃業”を阻止、時代を創る100年企業へ



株式会社NEW VENTURES(本社:岡山県岡山市、代表取締役:大岩裕和)は、後継者不在によるやむを得ない廃業(もったいない廃業)の社会課題の解決を目指し、「未来承継事業(Co-Futuring)」の提供を正式に開始したことをお知らせいたします。また、この度当社は、本事業の第1号案件として、Innovation株式会社(以下、Innovation社)の株式を取得し、事業承継を完了したことをあわせてお知らせいたします。

＜サービス提供開始の背景＞

1.日本企業の99.7%が中小企業は雇用や技術の担い手、日本経済の基盤

日本企業のうち99.7%(※1)を占める中小企業は、雇用や技術の担い手として日本を支える重要な存在で、中小企業の事業承継は国益につながります。

2.中小企業の経営者の平均年齢は60.5歳、過去20年で高齢化が加速

中小企業の経営者の平均年齢は、過去20年間で50代から60～70代へ上昇し、平均年齢は60.5歳(※2)。高齢化が加速、深刻化しています。

3.廃業の3割が、後継者不在による「もったいない廃業」

企業の廃業理由のうち、後継者不在を理由とする廃業は28.4%(※3)。価値ある技術、歴史や事業利益がある企業でも廃業に至る現状があります。

4.後継者の不足が、もったいない廃業における重要課題

M&A仲介、金融機関等の支援が増加する一方で、NEW VENTURESは、未解決の「後継者不足」における構造的重要課題に正面から向き合います。

<未来承継事業(Co-Futuring)の第1号案件:Innovation社の事業承継について>



NEW VENTURESは、未来承継事業(Co-Futuring)の提供開始に先立つ取り組みとして、Innovation社の株式を取得し、事業承継を実行しました。Innovation社は、広島・山口県を主として中小企業向けコンサルティング・マーケティング、IT支援(DX HP/EC制作)、SNS広告プロモーション領域において事業を展開し、確かな顧客基盤と技術・ノウハウを有しています。事業承継後は、既存事業に加え、新規事業を立ち上げることで事業拡大と持続的成長を目指します。

**Innovation株式会社 前代表 石原 多恵 コメント**

「中小企業支援が、コンサル、マーケティング、IT、DX、プロモーション、輸出入、ものづくり、生産性向上など分断されている現状に課題を感じ、私はコンサルタントの立場で創業者と共に、一貫して支援できる仕組みづくりに取り組んできました。その後、体調不良により継続が困難となった創業者の意思を引き継ぎ、代表に就任しました。代表就任後は、金融機関とのビジネスマッチングなど前例のない取り組みを一つずつ積み重ねてきました。NEW VENTURESとの事業承継を経て、未来共創型M&A事業が肉付けされ、本物の一貫サポートが完成します。同社は短期的成果に留まらず、長期的に経営に伴走する姿勢を明確に示しました。現在はこの会社の未来を安心して託しています。」

**Innovation株式会社 新代表 井崎 仰 コメント**

「このたびInnovationの代表を引き継ぐにあたり、私は広島・山口を中心とした地域企業の経営に、責任をもって向き合ってまいります。前代表が築いてきた新規事業やパートナーシップという価値を継承しつつ、足元の事業基盤と組織体制を着実に整え、広島・山口を起点に中国・四国・九州エリアで最も信頼されるマーケティング支援会社へと進化させていきます。地域企業と向き合ってきた現場の知見を土台に、単発の制作にとどまらず、継続的に価値を生み出すマーケティング支援を実現すべく、長期視点での経営を徹底してまいります。」

<NEW VENTURESの未来承継事業(Co-Futuring)とは>

後継者問題を抱える企業を対象に、当社が「未来共創型M&A」を実行し、新たな経営の担い手となります。バリューアップ・ファーストを信念に、初期は共同実行で業績改善に着手、プロセスを通じて信頼関係を構築、ステークホルダーが安心・納得して譲渡の意思決定ができるよう伴走します。承継後は、再売却を前提としない永続保有の方針のもと、長期的視点で企業価値向上と持続的成長を実現します。

### 未来承継事業(Co-Futuring)5つの方針

1. 株式の永続保有:事業譲受後も再売却を行わず、長期視点で経営にコミットいたします。短期の利益ではなく、未来の成長に投資します。
2. 従業員の継続雇用:貢献度の高い人材が報われる組織運営を推進、地域・業界で培った知見を未来へつなぎます。
3. 柔軟な承継計画:現社長の継続希望にも柔軟に対応し、スムーズな事業移行を実現します。
4. 自社データベースから経営人材登用:大企業での新規事業、IT企業出身の子会社社長、事業責任者、MBA取得者をはじめとする30~40代の実力ある次世代経営人材を登用します。
5. ITスキル・DX知見の提供:インターネット・DX領域の知見を活用し、業務効率化・生産性向上・AI活用を強力サポートします。

＜株式会社NEW VENTURES 代表 大岩裕和 プロフィール/ メッセージ＞



大岩裕和(おおいわ ひろかず)

2011年に株式会社サイバーエージェントに新卒入社。新規事業子会社の設立と代表取締役社長を務め、事業の成功と撤退、組織の成長と崩壊を経験。2020年からはサイバーエージェント人材戦略室長として、全社の適材適所や抜擢人事を推進。2023年に株式会社NEW VENTURESを創業。自身の父(経営者)が後継者問題に直面した姿を目の当たりにし、2025年に未来承継事業を開始。

「価値ある企業を次世代につなぎ、持続的な成長を実現することで、黒字廃業をなくす。それが私たちの使命です。私は大手インターネット企業で10年以上にわたり新規事業立ち上げに携わり、ゼロから価値を生み出す楽しさと難しさ、そして事業を持続的に成長させる重要性を学びました。一方で、自身の父が後継者問題に直面した姿を目の当たりにし、黒字でありながら後継者不在で廃業を余儀なくされる企業の多さに衝撃を受けました。歴史ある企業が新たな挑戦を続けられるように、日本から世界に誇る100年企業を数多く創出する。その変革を牽引し、事業承継の新しいスタンダードを築いていきます。」

＜今後の展開＞

NEW VENTURESは、全国の中小企業に向けて、持続可能な成長戦略と人材起点の経営支援を拡大します。未来の経営者となる人材育成プログラムや、事業承継後の業績改善モデルの研究に取り組んでいきます。

＜会社概要＞

会社名:株式会社NEW VENTURES

代表者:大岩裕和

所在地:岡山県岡山市北区表町3-5-43

事業内容:未来承継事業(Co-Futuring)、バリューアップ支援事業(Co-Venturing)を核とした経営支援、事業支援、人材支援、DX推進支援

URL:<https://nwvnt.com/>

＜本件に関するお問い合わせ先＞

株式会社NEW VENTURES 広報担当小宮

E-mail:[pr@nwvnt.com](mailto:pr@nwvnt.com)

TEL:090-5205-3346

＜出典一覧＞

※1※2※3 中小企業庁「中小企業白書」(2024年)

[https://www.chusho.meti.go.jp/pamflet/hakusyo/2024/PDF/chusho/00Hakusyo\\_zentai.pdf](https://www.chusho.meti.go.jp/pamflet/hakusyo/2024/PDF/chusho/00Hakusyo_zentai.pdf)